

関東リーグ残留！



先日1月22日に武蔵丘短期大学で第18回関東女子サッカーリーグ（通称：関東リーグ）の入替戦が行われた。私たち尚美にとってこの入替戦は2011年度最後の公式戦で、今シーズンの集大成となる試合。そして2012年度の新たなシーズン、高いレベルの中で試合を行い、一つでも多くの経験を積みながら、関カレ・インカレへと目指す上で大事な試合でもあった。相手は群馬県代表の太田レディース。太田レディースは入替戦トーナメントで埼玉県代表の大東文化大学、東京都代表の慶應義塾大学を破り、決勝では千葉県代表のジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18に1-2で負けたが、関東リーグに所属している群馬県の関東学園大学の卒業生が多く、経験豊富

なクラブチームで決して侮れないチームである。尚美は今までチームを引っ張ってくれた4年生が半分以上引退したなか、残ってくれた4年生と3年生を中心に入替戦まで練習を積み重ねた。練習から徐々に尚美の目指すパスサッカーが見え始め、選手間の意図が合い始めたことに選手・スタッフ自身も手応えを感じて試合に臨んだ。冷たい風が吹く中、いよいよキックオフのホイッスルが鳴った。開始から尚美は相手陣地にプレッシャーをかけ続け、少ないタッチでボールを回しながら、人とボールが動くサッカーができた。シュートチャンスも多く作り、惜しいチャンスが続く。そんな中、ついに均衡が破れた。前半25分、コーナーキックを8番：4年の古市（珠）がヘディングで折り返し、それを10番：4年の古市（美）が頭で押し込んだ。4年生双子のコンビで待望の先制点。みんな駆け寄り、抱き合って喜びあった。先制点が入ったことでさらに応援が増した。このまま勢いに乗って追加点をと攻撃を続けたが、太田もゴール前を固めて簡単にはシュートを打たせてくれない。さらに太田の攻撃も徐々に鋭さを増し、危ない場面が続いたが、前半を1-0で折り返した。気を引き締めて追加点を狙った後半だった

が、徐々に太田ペースになり、攻め込まれる時間が多くなった。後半32分にミスから失点を許したが、最後まで気を抜かず全員で守り切った。試合終了のホイッスルが鳴り1-1の引き分けで関東リーグ残留を決めた。4年生が点を決め、有終の美を飾ってくれた。まだまだ足りない部分が多かったが、通用した部分もたくさんあった試合だった。それでも、残留を決められたことで、来シーズンも関東リーグでレベルの高い大学やクラブチームと試合をすることができる。これはインカレ優勝を目指す尚美にとって大事な経験となることは間違いないだろう。



4年：古市（美）



新シーズン始動！



面の強化にあてられる。もうすでに関カレ、インカレへ部員内の競争が始まっている。更なる飛躍を目指して動き始めた尚美学園大学女子サッカー部は今年も目が離せない。

2月8日（水）尚美学園大学女子サッカー部の2012年度シーズンがスタートした。これまでチームの核となっていた4年生が引退し世代交代が行われた今、尚美の新たな歴史が始まろうとしている。はじめに監督によるミーティングが行われ、オフ明けの部員たちの顔が引き締まった。今年のテーマは「**変化を力に**…」。今年は関カレ1部が8チームから10チームに増える、インカレがトーナメント戦になるなどの変化を伴う年であることが伝えられた。このような変化を力に変え、チーム一丸となって闘えるか、尚美の真の力が試される年であることは間違いない。今シーズンは先日残留を決めた関東女子サッカーリーグが、4月中旬に開幕し、トップレベルで活躍する強豪チームとの対戦が始まる。開幕に向けて約2か月間、走りを中心としたフィジカル

地域対抗戦 東関東選抜 4名選出！

地域対抗戦とは、全日本大学女子サッカー連盟（通称：学連）が主催する大会のことで、全国を9つの地域に分けて行われる。大学リーグ1部に所属する尚美学園大学は東関東選抜（武蔵丘短期大学・筑波大学・関東学園大学・尚美学園大学）での参加になる。昨年の関カレでの活躍などから4名が選出された。全国大会ともいえるレベルの高い戦いを制することができるか、尚美勢に期待したい。今月25日に行われる東西対抗戦を経て、本大会は2月27日～3月1日の日程で兵庫県のアスコ・ザ・パーク TANBA にて行われる。

2年:タキ



3年:ラム



2年:カホ



1年:エナ



2011年度 納会

1月23日（月）に2011年度の納会が開催された。多くの教職員を招待して2011年シーズンを振り返った。インカレ前に観たモチベーションビデオを流し、自然と笑みがこぼれた。尚美学園大学女子サッカー部史上最多の58名という部員数となったが、学年の枠を越え、交流を深め合うことができた。また教職員やスタッフとも盛り上がり、賑やかな会となった。



編集後記

こんにちは！今回からNEWSを作らせていただきます1年の高塚です。世代交代が行われて、ついに新しいシーズンが始まりました。毎日毎日みんなで走って頑張っています。今年は関カレのチーム数が増えるなど変化を伴う年ですが、この変化を力に変えることができるかは、チームが一つになりどれだけ気持ちを前面に出していくかだと思います。ひとつひとつの走りやボールトレーニングを意識してやることで尚美の目指すサッカーに近づきます。インカレ優勝！を目標に、地道にコツコツと努力を積み重ね、今シーズン突っ走っていきます！！まだまだ未熟ですが、これからも女子サッカー部のNEWSをよろしくお願いします。